

令和7年度第1回新発田市子ども・子育て会議 会議録 概要(案)

会 議 名	令和7年度第1回新発田市子ども・子育て会議
開 催 日 時	令和7年7月22日（火）午前10時～11時25分
開 催 場 所	新発田市役所 本庁舎5階会議室501、502
議 題	(1) 令和6年度新発田市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について (2) 令和7年度就学前教育・保育施設整備交付金について (3) その他
出 席 者	【委員】 13名 金山会長、木村副会長、板垣委員、熊倉委員、石沢委員、吉井委員、大川原委員、浅倉委員、平野委員、小林委員、村山委員、小池委員、阿部（敬）委員 【説明課】 （健康推進課）清野課長、（青少年健全育成センター）古田所長、（学校教育課）彌源治課長、（人権啓発課）渡邊課長、（社会福祉課）山下課長、（商工振興課）高山課長 【事務局】 （こども課）太田課長、宮村課長補佐、石山課長補佐、中山センター長、小林統括支援員、小池室長、本間主任副参事、佐藤係長、石倉係長、出戸係長、宮村係長
欠 席 者	松田委員、大堀委員、斎藤委員、阿部（聡）委員
公開・非公開 の別	公開
傍聴人の数	0人
配 布 資 料	①「令和7年度第1回新発田市子ども・子育て会議次第」及び委員名簿 ②資料1 令和6年度新発田市子ども・子育て支援事業計画「第4章施策の展開」事業実績 ③資料2 令和6年度新発田市子ども・子育て支援事業計画（実績報告）「第5章」 ④資料3 令和7年度就学前教育・保育施設整備交付金について
議題(1) 令和6年度新発田市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について	
各説明課	議題(1)について各々説明
小池委員	99番ファミリー・サポート・センター事業での障がい児援助で、特別支援学校の送迎が減ってるっていうことも、数値としてはあるが、竹俣支援学校への通学が非常に問題になっている。選択肢としては親御さんの送迎かファミリー・サポート・センターの利用、ふれあいの杜の日中一時支援というサービスを使っているのが現状。障がい児を持つご家庭の方もいろいろな事情があり複雑となっている実情ある。ファミ

	リー・サポート・センター事業を利用したいが高額となり月額で三、四万かかるという話も聞く。そこでやっぱり通学で悩むご家庭の方とかもいる。支援しているケースで今2件ぐらいすごく心配してる。安心して専門的な療育が受けられる学校に、心配がなく通学できるところを今後考えていただきたい。
こども課	こども課でも聞こえているところである。一方でファミリー・サポート・センターの提供会員の皆さんたちに頑張ってもらっているがこれも限界あると思っている。 個別個別という、どこまでサポートできるかは非常に難しいところであり、税金を投入してやるということになると、どこまで実際できるのかなと思う。 少し勉強させていただいて何かできることがあれば、ご相談をさせていただきたいと思う。以前に公共交通の関係で、竹俣支援学校の校長先生とも何度かお話をさせていただいた。重度の方は確かにおうちの方とか、また専門の方が送って来ていただく。そして、軽度の方は公共交通にいっぱい乗っていただいているが、冬はバス1台では回しきれない状態になっているところがある。支援学校の方も苦慮しているという課題を抱えているというような話もいろいろいただきましたので、学校とも話し合ったりしながら、研究をさせていただければと思う。
小池委員	10年以上前からこの問題が自立支援協議会に上がってきて、サービスができ、改善しつつあるが、現状がなかなか追いついていかない。大変心強いお話を聞いた。協力させていただきたい。
こども課	補助事業ということで、依頼会員で児童扶養手当を受給している世帯などに利用料金助成を、また、提供会員への助成事業も行っている。
金山会長	10年以上続いている問題について、また対応を考えていただけたらと思う。
板垣委員	支援学級の介助員の方の人数が足りてないということ、保護者の方からお話を受けている。校長先生とも相談しているが、基本的には教育委員会の案件であるというところだが、子育て支援という枠組みで何かお力添えしていただけるものはないのか。
学校教育課	学校教育課としても介助員の各学校の人数については苦慮しているところである。市全体として、特別支援学級に在籍するお子さんがずっと増えてきている状況である。 当然、人数が増えた分、どんどん手当していければいいが、限られた中で今やっている。今年は何とか少しずつ増員はできているがそれでも追いつかない状況である。ご質問があった内容とすれば当然、介助員の数もどんどん増えていけば当然手厚いことができるところではある。市全体を見ながら各学校に割り振っている状況である。その声を私も学校長からも聞いており、校内での体制作り、また今後については、当然いただいた意見を踏まえながら配置については考えていきたいと思っている。
板垣委員	いろいろな事業あることは、参加させていただいて、初めて知ったことが非常に多い。なかなか情報が伝わっていないことが正直なところである。広報とかいろいろな取り組みをされていると聞いたが、実情として、耳に入ってきていない方が実際多いと思う。 いろいろなことを知れば、相談したい人や申請をしたい人が、もっといると思う。情報がわかりづらい部分はあるんじゃないかなと思う。広報的なところで改善や何か変えていくところがあるかお聞きしたい。
こども課	妊娠届時やお子さんが生まれた時、転入してきた方に小学校入学前までの子育て情

	報が分かる「子育て応援誌きらきら」を配布している。主に妊娠届を出したときに子育て支援アプリに登録していただいている。子育て支援アプリから定期的にプッシュ通知でその時期に応じた情報を通知している。他に新発田市公式 LINE から子育てに関する情報をその都度お知らせしてる。委員の皆様からもそういうところから情報が取れるというところを周知していただければと思う。LINE からは子育て情報だけでなく住んでいる地域のゴミの日をお知らせすることも最近取り組んでいる。これらも園や学校を通じて広報啓発活動を行っていききたい。
板垣委員	アプリなどがあることは知らなかった。冊子も市役所とかに来ると、置いてあると思うが、なかなか出向いてくる機会がなかなか正直な方の方が多いと思う。例えば SNS などでも周知してもらい機会を増やすとか、若くなればなるほど市役所に来ることはないと思うし、何か困ったことがあったから市役所に来ることの方が多分多いと思う。もっといろいろなの方々に広報活動していただけると、今まで以上に良いものになると思う。
金山会長	不審者情報については学校からの情報を得るためにほとんどの家庭が登録されているかと思うが。それに少し掲載するとか、何か少し広げる手立てをお考えいただけたらと思う。
審議結果	出席委員の全員が賛成し、承認された。
議題(2) 令和 7 年度就学前教育・保育施設整備交付金について	
こども課長	議題（２）について説明
板垣委員	５番目の防犯対策っていうのが優先順位低いので、防犯対策なのでもう少し早めた方がいいと思う。
こども課	防犯対策という意味では、委員のおっしゃる通り、優先度は高くなってもいいと思う。 市の方でこの優先順位を決めるにあたって、交付金を均等にしたいため、近年この交付金を既に使っているどうかで優先順位を決めさせていただいた。
審議結果	出席委員の全員が賛成し承認された。
３ その他	
事務局	皆様にご報告とお願いをさせていただきたい。今年度末で御免町幼稚園が閉園になる。 大槻地内にうすが森保育園という公立園がある。現在、在園児が 6 名いる状況で、令和 7 年に入ってから地域と、また保護者の皆様と協議をさせていただいた。保護者の皆様が、令和 8 年 3 月末をもって天ノ原保育園に統合をご了解いただきましたので、市の方では統合を進めたいというふうに思っている。 本日の子ども・子育て会議の議題に間に合わなかったため、後日、書面協議をお願いしたいと思っている。ご承認をいただければと思っている。
委員	質問なし
平野委員	現在、5 ヶ月の赤ちゃんの託児をしている。お母さんから中野こども医院が閉院されると聞いた。かなりお母様方が困っている。県立病院にかかるお子さんもかなり多いと伺っているし、その前に、子どもの小児科のお医者様にかかる思う。そのときに

	子どもの病院が1医院減るっていうことはかなり大変なことだと思う。 市として何かできることや考えていること、子育てのお母さん方の何か相談に乗るとかしてあげられることがもし今後あれば、子育て支援に繋がる思うので教えて欲しい。
こども課	中野こども医院が休業されることは聞いている。なかなか税金を投入してお医者さん誘致するというのは非常に難しいところがあり、私達も悩みどころである。 以前、県立病院の院長先生ともお話をする機会があった。市の方で誘致ということでお話をいただいたが、お医者さんはどうしても民業になりますので小児科だけ誘致できるのかと言われると、なかなか市として難しいところにある。現状把握をして、先生方と医師会の皆さんともお話をしていきたいと思っている。 全国市長会、北信越市長会という市長の大きな要望組織に、地方にお医者さんを配置してもらえないかということで要望は上げ続けている。言い続けることが大事。引き続き国、県にも要望していきたいと思っている。
平野委員	公の機関がこうやって私達の知らない部分で、働きかけを一生懸命していることが、お母さんたち安心だと思う。こどもは物を言えない患者なので、本当に子育てする上で不安だと思う。医師不足はどの都道府県全部そうだと思う。新発田市小児科少ないのではないかと以前からお母さんたちの口コミ情報があり、行きたい病院限られていて、情報が共有されてて、そこで一番受診の多い中野先生が休業することで、かなり不安になっていたのでこの場をお借りしてお話させていたいた。
事務局	事務局からの連絡 ①次回の会議開催予定（令和8年3月上旬を予定）について ②今回会議の議事録を市ホームページに掲載する
閉会	